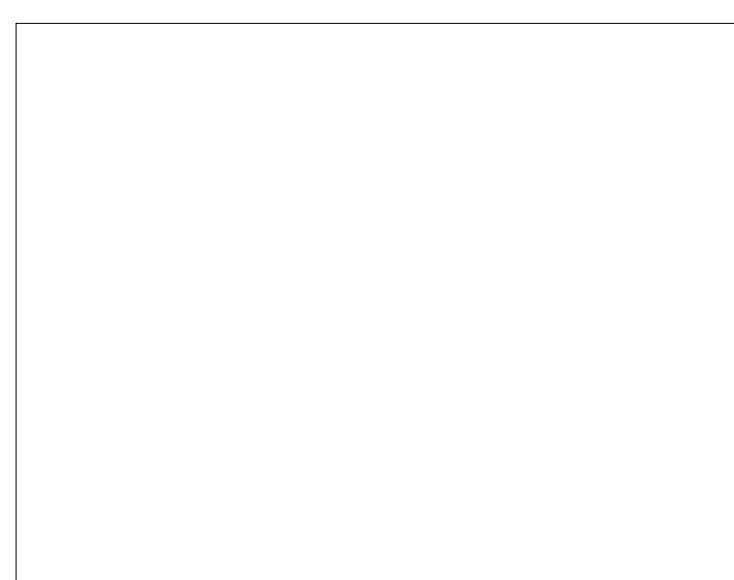


あなたの声をお聞かせください。身近な出来事や町に関する要望・意見など何でも結構です。投稿いただいた中から広報はがへ掲載させていただきます。その際の添削については、ご了承ください。



イラストも募集しています。広報はがのカットとして掲載させていただきますので、濃くはっきりとお書きください。

●**若賀高校の閉校に思う**
匿名さん

若賀高の近くに住んでいる者として、閉校は本当に淋しく思います。朝夕にぎやかさや子どもたちの元気な声、あの頃が懐かしく思い出されます。あれはマラソン大会の日でした。皆、校門の中へ入っていったのに、疲れたのかノロノロと歩いている子がいました。私が「もう少しだ、頑張れ、頑張れ」と声をかけたところ、どこのこんな力があつたのか、速いこと、ものすごい速さで校門に入っていました。

それを見て、若い人は力があるなと思いました。私の一声がその子の力になつたのかと思い、私もうれしく思いました。

若い子のいろいろな噂があるなが、大人や周囲がもうと力になり、お互い助けあつてることが大切だと思いました。



●集落でごみを集める

▲ちゃんさん

集めるごみに制約がある。新聞は紙ひもで縛る。ペットボトルは漬す。ジンは茶色だけ。カンはアルミニウムと鉄に分ける。我が家のご主人さま環境問題には関心がある。

「おとうさん、紙ひもとペットボトル漬し器買ってきて」「え! ごみに金をかけぬ」「環境保全のためよ」

環境保全ごみ分別関係あるのが、僕はごみを出さない工夫が必要と思うが逆のない。

夫が必要と思うが逆のない。結局のところ、新聞紙、段ボール縛りとペットボトル漬しき、カン分別は僕が行つ。おまけに、収集所まで僕が運搬する。結構多くの資源ごみが集まっている。



▲東水沼 福原 光さん

「う」とご主人さまに回観板を見せられる。えー業者への売却金、その倍の金額が町の奨励金として報告される。ごみが集落の資金になつている。次の回収予定期間まで記されている。

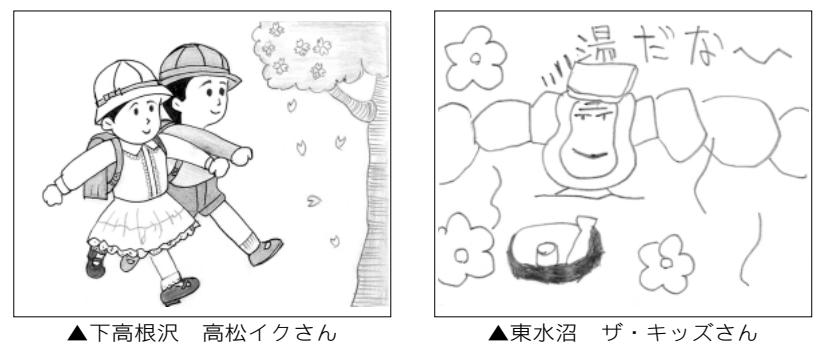
●**雪が降らない**
もう一度雪が見たいよさん

今年の冬はエルニーニョ現象に伴う記録的な暖冬で、雪が一度も降りませんでした。今まで冬に一度も雪が降らなかつた年は、おそらく無かつたことでしょう。

子どもさんが当町で雪を見たり雪合戦ができることが、ちょっととかわいそうです。なぜ、こんなに温暖化してしまったのか? 専門家は、二酸化炭素の増加や森林破壊が原因だと言っていますが、確かに当町の山林もゴルフ場、工業団地、住宅団地、バイパス道路、農地開発により相当失われているのが現状です。これも時代の流れでいたしかたないかも知れません。暖冬にともない農作物にも影響が心配されそうですね。

虫が越冬して増えるおそれが出でてくるからです。暖冬の利点も考えられます。通勤通学(特に自転車で通り中高生)がしのぎやすく、また暖房費があまりかからない点です。

けれども、やっぱり、身も凍る耐え忍びないほどの寒い冬も良いものだと私は思っています。



▲東水沼 ザ・キッズさん

民主政治は選挙民の心の集約である。民主政治におけるリーダーは、選挙民の平均値の結果生まれる。だから選挙の結果生まれる。だから選挙民の政治意識以上の政治家は出てこないといわれている。自分も選挙権を持つ一人として、誰がその職にふさわしいか常に考えている。

この春の統一地方選挙は私自身も選挙人でありながら、人柄・人間性・リーダーとしての素質や実績、政策について検討しながら投票行動をとらなければならない。

見方を変えれば、町民の町への思いや行政に対する考え方、そしてリーダーの選び方について町民の政治認識がどうであるかを知りうる重要な機会だと思っている。

時代は進んでいます。現実の課題も町は抱えている。逆行は許されない。明確な政策、質の高い選挙で町の将来に誤りなき選択をお願いしたい。

町長の

森仁